

# 第2回 水圏環境科学セミナー

主催：岡山大学 高等先鋭研究院

共催：東京大学 大学院工学系研究科

附属水環境工学研究センター 信州大学／東京大学連携分室

本セミナーは、水と環境、それに関わる新素材の最新の研究動向を共有し、学際的な連携を促進することを目的としています。水圏を舞台にした分子輸送・光機能・多孔性材料の最新研究を俯瞰し、生命膜のアクアポリン、プラズモニクスを用いた水環境計測、水界面で自己組織化するナノシート創製に関する研究を紹介いただきます。分野横断の視点から水資源・環境・エネルギー課題への新展開を探り、測定技術から機能開拓までの共通原理を共有し、新たな共同研究の芽を育てる機会を提供します。

会場：岡山大学 共創イノベーションラボ (KIBINOVE) 5F

日時：2026年3月6日 15時30分～17時30分

参加費：無料 (70名まで)

## プログラム / Program

15:30-15:40 趣旨説明 / Opening 加藤 隆史 (信州大／岡山大) / Takashi Kato

15:40-16:10 講演1 / Talk 1 森 泉 (岡山大) / Izumi Mori :

「水とCO<sub>2</sub>の選択的透過：アクアポリンにおける透過選択性の分子機構」  
(How Aquaporins Discriminate Between Water and CO<sub>2</sub>: Molecular Mechanisms of Permeation Selectivity)

16:10-16:40 講演2 / Talk 2 福田 伸子 (岡山大) / Nobuko Fukuda :

「水環境科学へのプラズモニクスの応用を探る」  
(Exploring Applications of Plasmonics in Water Environmental Science)

16:40-16:50 休憩 / Break

16:50-17:20 講演3 / Talk 3 牧浦 理恵 (東北大) / Rie Makiura :

「水圏界面を利用した多孔性錯体MOFナノシートの創製と機能開拓」  
(Creation of Functional Metal-Organic Framework Nanosheets Assembled at the Aquatic Interface)

17:20-17:30 閉会の辞 / Closing 仁科 勇太 (岡山大) / Yuta Nishina

17:30-19:00 情報交換会 / Networking

世話人：加藤隆史・仁科勇太

(連絡先 t.kato@shinshu-u.ac.jp; nisina-y@cc.okayama-u.ac.jp)

